

第75回総評大会

国鉄法案と対決へ

労使協調路線を許さず全的統一を!



七月十五日より四日間、起されており、労戦統一に對する総評の対応を決定すること②加えて、次の臨時大会は①全民労協の連合体移行に向けた綱領的文書「進路と役割」がすでに提出する開いの方針を打ち出

すことが最重要の課題である。

その目標とアロセス

この方針をめぐり、大会

議論は二分された。昨年大

会において日教組は、全民

労協路線へのすり寄り反対

の修正案を出した。修正案

および十一単組の要望書に

対する真柄事務局長の回答

は「全的統一の障害をとり除く」である。

一方、自治労は、総評の

主張は「進路と役割」の中

に一定部分「不十分な点を

うことである。

一方、自治労は、総評の

